

小中学校における新型コロナウイルス感染症対策

～小中学校での主な対策～

場所やものなど	使用する薬品やタイミング
手や指	登校直後、トイレ使用后、昼食前後、戸外での活動前後に石鹸による手洗いの徹底を奨励し、補助的にアルコールで消毒する。
トイレ、水道、階段の手すり、ドアノブ、電気のスイッチなど	児童の下校後に次亜塩素酸ナトリウム消毒液で消毒する。
教室内の机・イス	児童下校後に、天然抗菌・除菌剤で消毒する。
	机とイス、配膳台に関しては、給食の前にも天然抗菌・除菌剤で消毒する。
教材や教具など	児童が使用した後、授業の前後など、必要に応じて天然抗菌・除菌剤で消毒する。
その他	マスクの着用、身体的距離の確保を図る。

※次亜塩素酸ナトリウム消毒液については文部科学省ガイドラインに沿って作成し使用しています。

また、「次亜塩素酸水」は「次亜塩素酸ナトリウム消毒液」とは異なるもので、小中学校では使用していません。（出典：厚生労働省及び経済産業省作成リーフレット

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000614437.pdf>